

【情報の収集（調べる）場面での図書館活用の例】

世界の人々と手をつなごう（国際理解）		総合
〈図書館活用のねらい〉 ・世界の人々や暮らし、文化の違いや共通点について、調べる。 〈単元計画〉		
ふれる	○写真から世界の子供たちの様子を知り、世界の国々について興味を広げる。 (服装・顔の色・生活ぶり)	
つかむ	○自分の調べたいことをはっきりさせ、学習課題づくりをする。 (服装・食生活・学校・遊び・生活・言葉・自然・気候・歴史・産業・建築物・文化遺産・芸術など) ○同じ課題を持つ人同士で活動グループを作る。 ○グループごとに調べる計画を立てる。	
調べる(当日)	主な学習活動	図書館による支援
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">ガイダンス</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">ブックトーク</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">国際理解に関する テーマ別の調べ学習</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">引率教員によるまとめ</div>	○あいさつをする。 ○5つのテーマでブックトークをする。 ・地理 ・あそび・生活 ・ことば ・衣食住 ・動物・植物 ○テーマ別に集めた本で調べられるようにする。 ・目次や索引の使い方 ・ワークシートにメモをするときの記入の仕方
		
		
調べる	○自分たちの計画に沿って課題について図書資料やインターネットなど様々な方法で調べ、収集した情報を整理・分析する。	
まとめる	○調べたことを文章、絵や写真、図表、グラフなどにより、模造紙やプレゼンテーションソフトウェアを用いて、発表原稿を作成したり、発表の練習をしたりする。 ○発表会を開く。 ○学習を振り返って自己評価をする。	